

短報 Short Communications

隠岐島前の中ノ島および西ノ島 におけるオオゴキブリの記録

山内健生*

〒739-8528 広島県東広島市鏡山1-4-4
広島大学大学院生物圏科学研究科附属瀬戸内圏フィール
ド科学教育研究センター
E-mail: tyamau@hiroshima-u.ac.jp

Takeo YAMAUCHI (Setouchi Field Science Center, Graduate School of Biosphere Science, Hiroshima University, 1-4-4 Kagamiyama, Higashi-Hiroshima, 739-8528 Japan. E-mail: tyamau@hiroshima-u.ac.jp): **Records of *Panesthia angustipennis spadica* (Blattaria: Panesthiidae) from Nakanoshima and Nishinoshima, Oki Islands, Japan**

Abstract — Larvae of *Panesthia angustipennis spadica* (Shiraki, 1906) (Blattaria: Panesthiidae) are recorded from Nakanoshima and Nishinoshima, Oki Islands, Japan. In this report, *P. angustipennis spadica* is firstly recorded from Nakanoshima.

隠岐島前の中ノ島および西ノ島においてオオゴキブリ *Panesthia angustipennis spadica* (Shiraki, 1906) (Fig. 1) を採集しているので報告する。隠岐諸島における本種の記録は比較的多く、これまでに島後 (朝比奈, 1988, 1991; 山内・足立, 2003) と西ノ島 (朝比奈, 1988, 1991; Furukawa,

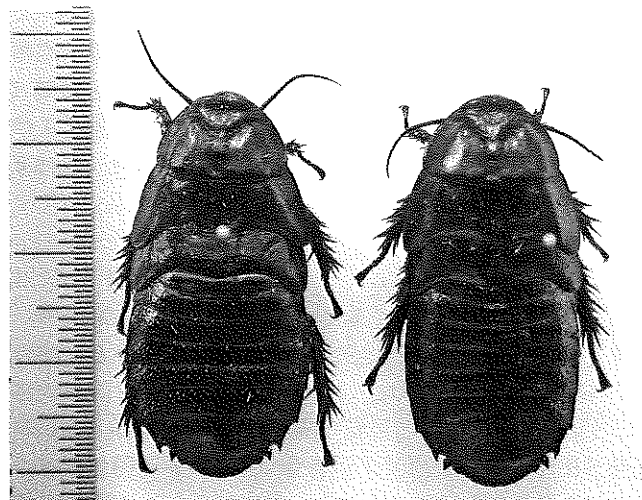


図1. 隠岐島前産オオゴキブリの幼虫 (左: 西ノ島産, 右: 中ノ島菱浦産)。

Fig. 1. Nymphs of *Panesthia angustipennis spadica* from the Oki Islands. Left: Nishinoshima. Right: Hishiura, Nakanoshima.

1941¹⁾; 木村, 1939) から報告されている。しかし, 中ノ島からの記録はみられず, 今回報告する個体が同島初記録となる。

採集記録は以下の通りである。

1 幼虫, 中ノ島, 菱浦, 2003年7月16日

1 幼虫, 中ノ島, 隠岐神社, 2003年7月16日

1 幼虫, 西ノ島, 焼火神社, 2003年7月17日

隠岐神社産の個体は朽木中で発見されたものであるが, 菱浦および焼火神社産の個体は路上を徘徊していたものである。

日本産のオオゴキブリは2亜種に分類されており, 亜種 *P. angustipennis spadica* は本州 (青森県以南) から九州にいたる本土域のほか, 佐渡, 隠岐, 壱岐, 対馬, 五島中通島に分布し, 亜種 *P. angustipennis yayeyamensis* Asahina, 1988 は石垣島と西表島に分布する (朝比奈, 1988, 1991)。今回得られた個体には中胸背板に明瞭な紋が形成されず, さらにその他の形態的特徴も記載 (朝比奈, 1988, 1991) と一致することから亜種 *P. angustipennis spadica* として同定した。

謝辞

西ノ島の調査に同行していただいた門脇久志氏に深謝する。

文献

- 朝比奈正二郎 (1988) 日本産ゴキブリ分類ノート XVII. オオゴキブリ属の種類. 衛生動物, 39: 53-62.
朝比奈正二郎 (1991) 日本産ゴキブリ類. 中山書店 (東京). x + 253 pp., 11 pls.
Furukawa, H. (1941) Some tropical elements of Orthopteroidea from Oki Is. Zool. Mag. (Tokyo), 53: 299-302.
木村康信 (1939) 隠岐黒木村二分布セル動物植物目録. 1-23. 自刊.
山内健生・足立容子 (2003) 隠岐島後におけるオオゴキブリの記録. ばったりぎす, 132: 22.

Received Accepted July 23, 2004 / August 12, 2004

¹⁾ Furukawa (1941) では本種の採集地として知夫里島黒木美田という地名が記されているが, 正しくは西ノ島黒木美田である。

*現在の所属: 〒739-8529 広島県東広島市鏡山1-5-1 広島大学大学院国際協力研究科 (Graduate School for International Development and Cooperation, Hiroshima University, 1-5-1 Kagamiyama, Higashi-Hiroshima, 739-8529 Japan)